福井県野球連盟　スコア記入資料（R2 改訂）

（準備物）

①筆記用具（黒・赤・青鉛筆・消しゴム）

②Ｂ４バインダーもしくは文鎮かセロテープ

(試合開始３０～４０分前)・・・トスがあります

（チェック項目）

①チーム名・先攻後攻の確認

②守備位置の重複チェック

③背番号の重複チェック

④選手氏名の苗字のチェック

同じ苗字が２名以上いる時はメンバー表に赤丸を記入しておきましょう。

（関連・・・特記事項）

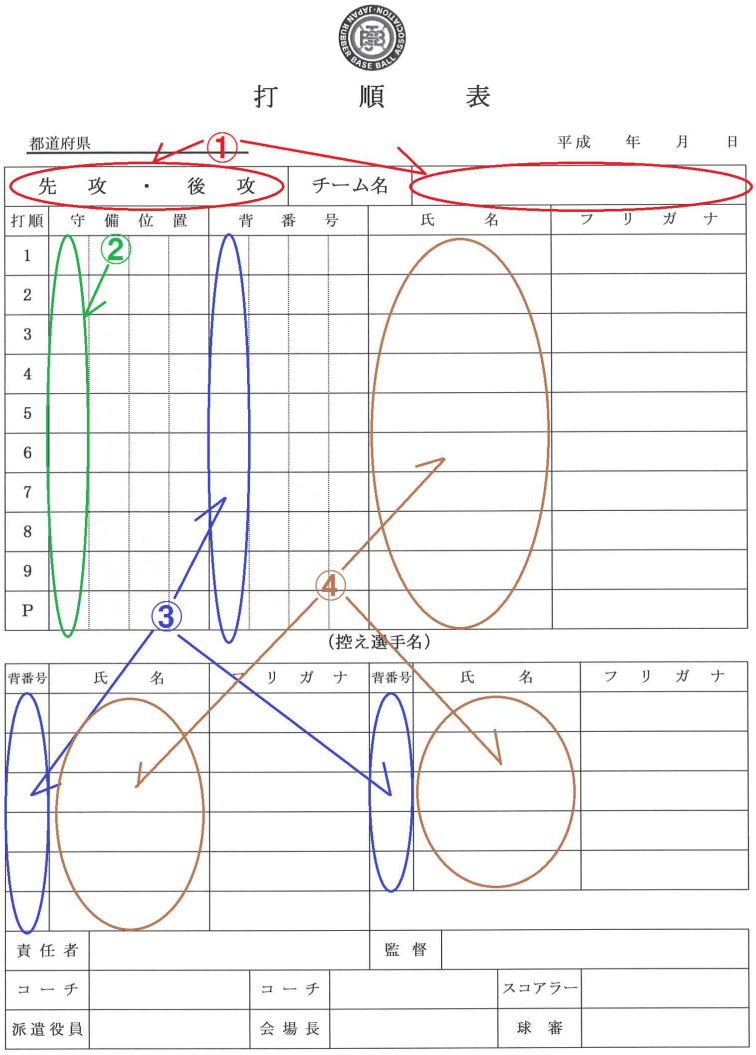
注①から④までのチェック終わってからスコアシートに記入してください。

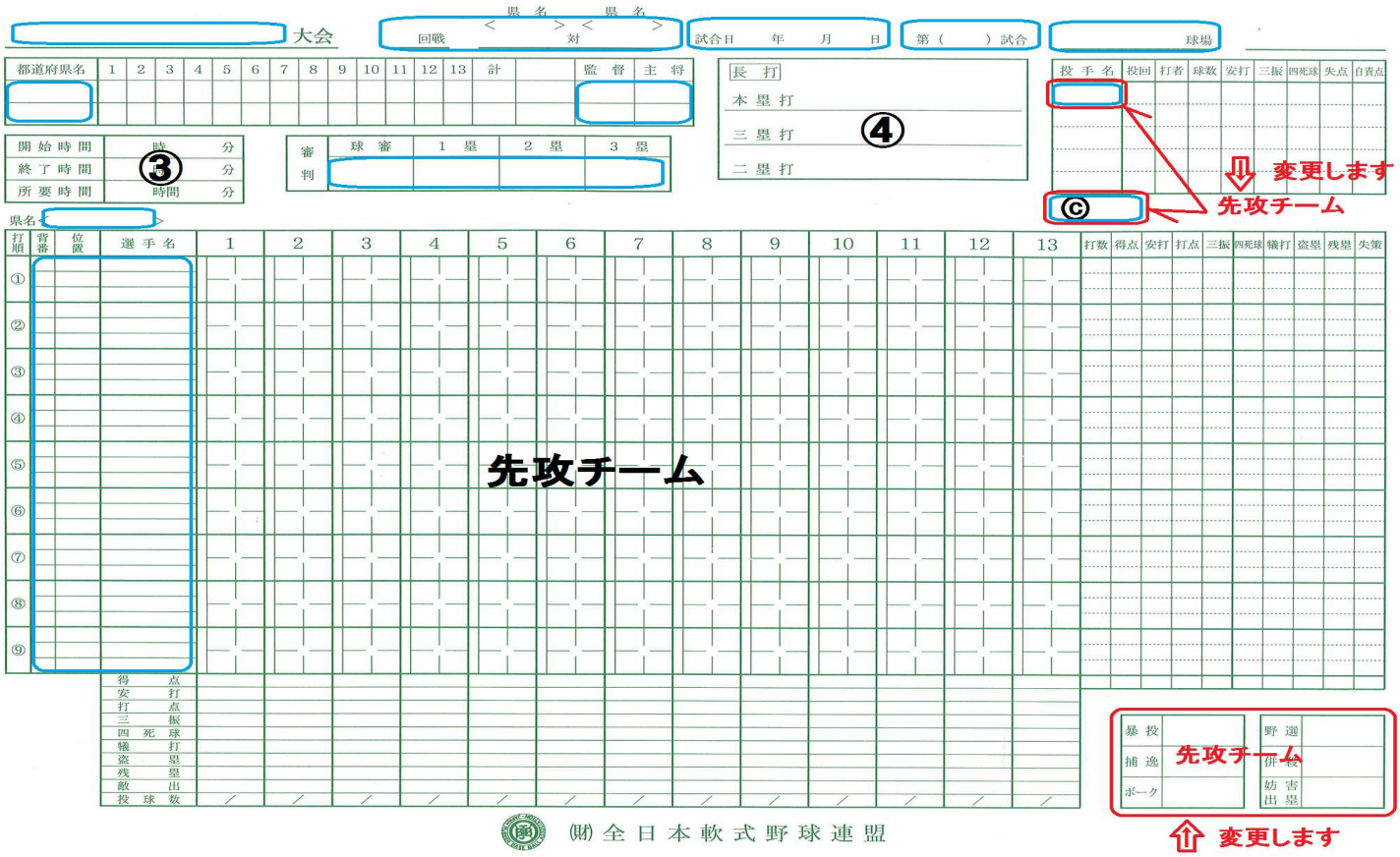
（スコアシート記入）

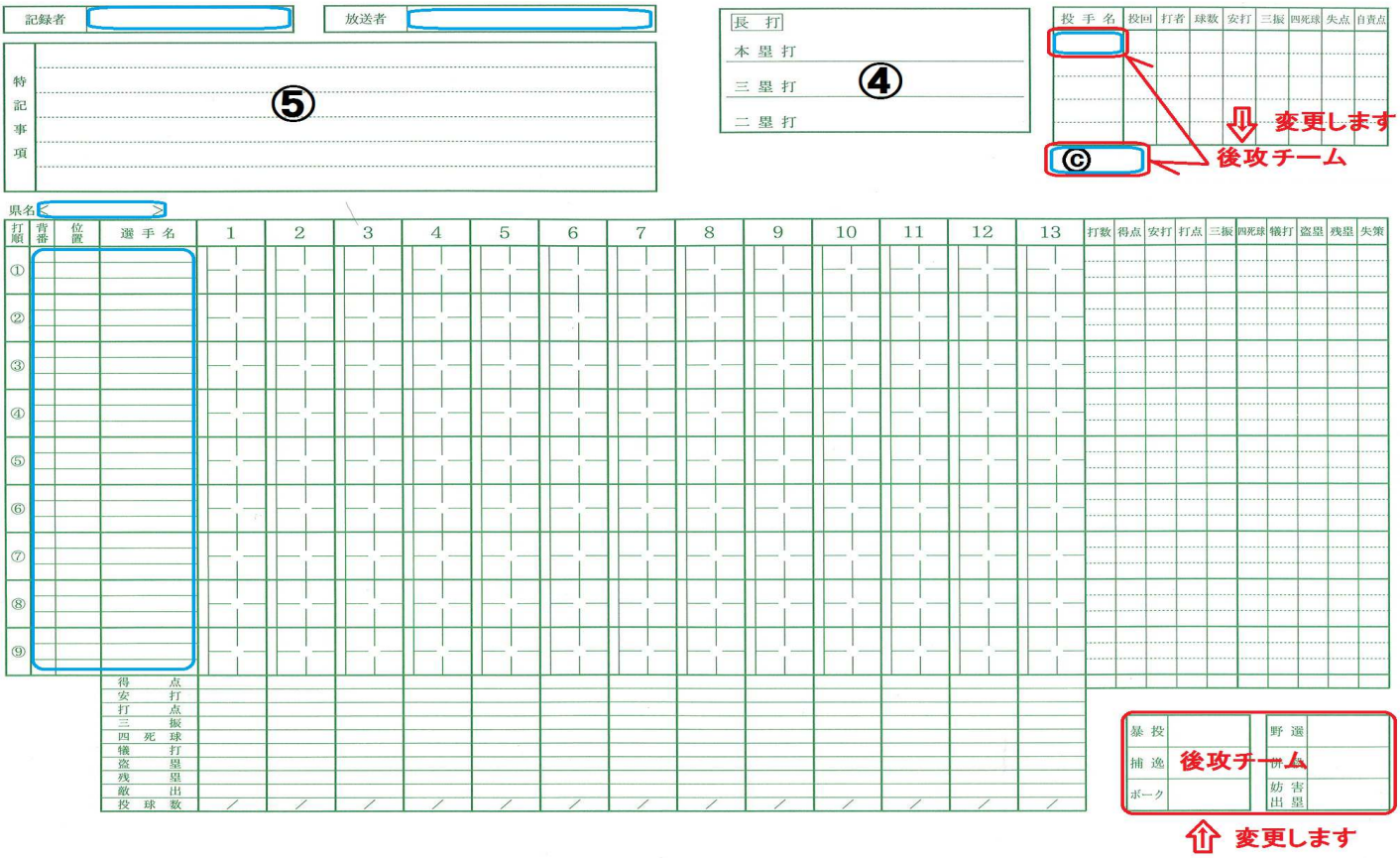
①　下図と次ページの青色囲み部分すべて記入しましょう

（楷書で出来るだけ丁寧に）

※　赤囲み部分が変更されました







※（テクニック）守備位置は“左詰め”で記入すると後の守備交代の記入が楽になります。

（その他）

② 投手・捕手（ピッチャー・キャッチャー）とも自チームの選手名を記入します。（←変更しました）

同じ苗字が２名以上いるときには、下の名前を区別できるところまで記入。

（試合開始）

審判が“プレーボール”と発声した時間を③に記入。

（スコア記入）

（長打）二塁打･三塁打・本塁打を打った選手名を④に何回に打ったかも記入

同じ苗字が２名以上いるときには、下の名前を区別できるところまで記入。

同一選手が、２本以上打ったときには名前の右側に何本打ったかを記入。（例） 吉田 （２回)(６回)

（試合終了）

審判が“礼（ゲーム)”と発声した時間を③に記入。←忘れやすいので注意

試合時間を記入（中断等があった場合には、⑤の特記事項に（～の為 中断～分）と記入。

（スコア集計）

（終了）

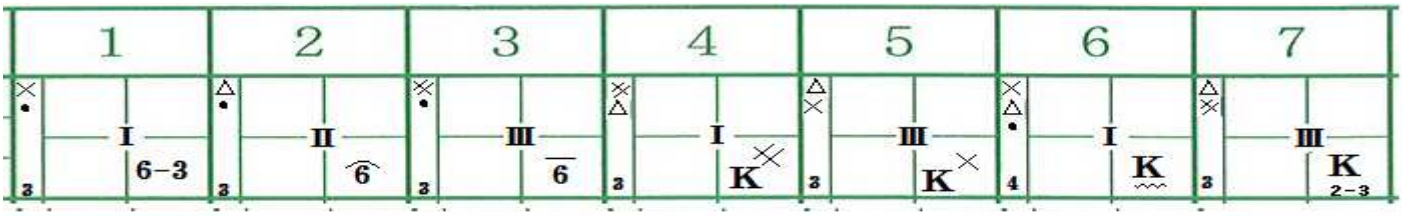
スコア記入例

（投球）

左側欄に投球内容を記入しますが、**目安として１０球分**を記入できるように詰めて書きましょう。
バッターが**アウト・出塁したとき**に当該バッターへの**投球数をメモ**しましょう。

（アウト）

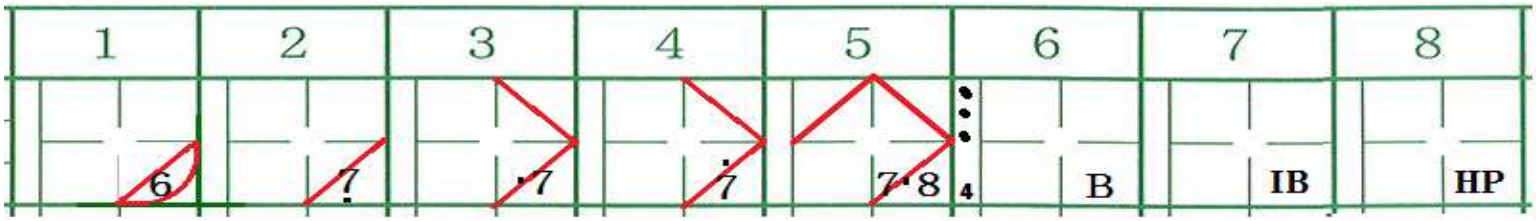
（例１）ショートゴロを１塁手に送り、アウトにした。
（例２）ショートフライを捕球しアウトにした。
（例３）ショートライナーを捕球しアウトにした。
（例４）空振り三振でアウトにした。
（例５）見逃し三振でアウトにした。
（例６）スリーバント失敗でアウトにした。
（例７）三振（捕手落球し１塁に送球）でアウトにした。



アウトのときは、右側の**打数の欄**に正の字を記入してください。（１打席目－、２打席目 T･･･）
三振のときは、打数のところと**三振の欄**に正の字を記入してください。（１個目－、２個目 T･･･）

（出塁）

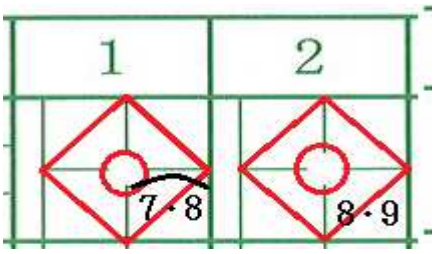
（例１）ショートへの内野安打で、出塁した。
（例２）レフト前ヒットで１塁に出塁した。
（例３）レフト線のヒットで、２塁まで出塁した。
（例４）レフトオーバーのヒットで、２塁まで出塁した。
（例５）左中間のヒットで、３塁まで出塁した。
（例６）四球で出塁した。
（例７）申告敬遠で出塁した。
（例８）死球で出塁した。



ヒットのときは、右側の**打数の欄と安打の欄**に正の字を記入してください。（１個目－、２個目 T･･･）
（・マークはボールの落下地点を表現しています）
（ただし、落下地点が頭上・左右であっても打者が１塁で止まった場合はレフト前・センター前・ライト前ヒットと記入してください）
四死球のときは、**打数の欄にレ点四死球の欄**に正の字を記入してください。（１個目－、２個目 T･･･）
（申告敬遠・敬遠）（IB）投球した分はカウント欄に記入します。

（追加）

(例 1)　左中間にオーバーフェンスの本塁打を打った。
フライマーク記入
(例 2)　右中間にランニングホームランを打った。

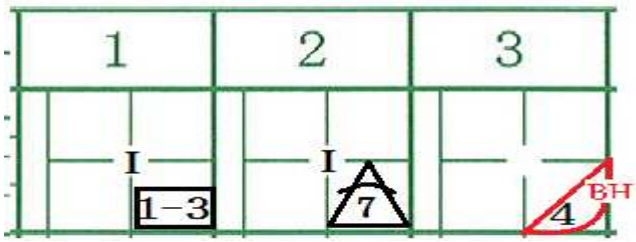


（犠打･犠飛）

（例１）　ピッチャー前の送りバントでランナーを進めた。

（例２）　レフトフライで３塁ランナーを本塁に進めた。フライマーク記入

（例３）　セカンド前に送りバントしたら内野安打になった。←犠打になりません



犠打･犠飛のときは、**打数の欄にレ点犠打の欄**に正の字を記入してください。

※　（例）１アウト、２塁ランナーが６番打者の外野フライで進塁したときは、打者に**外野フライアウト**の記入。
走者に６番打者による進塁と記入してください。

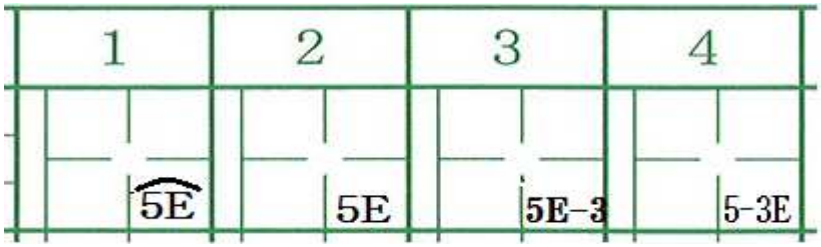
（失策）

（例１）　サードへのフライを落とし**バッターが出塁した**。

（例２）　サードへのゴロをこぼし**バッターが出塁した**。

（例３）　サードへのゴロを１塁に悪送球し**バッターが出塁した**。

（例４）　サードへのゴロを１塁に送球したが、１塁手が落とし**バッターが出塁した**。



失策はＥマークの直前の守備番号者につきます。(5E-3 のときには、Ｅの前の数字５（サード）につきます)

悪送球もＥマークになりました。

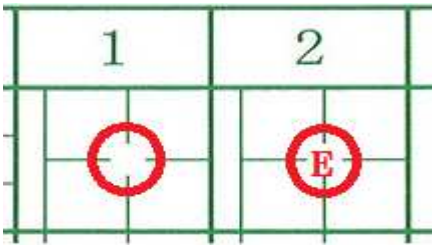
失策で出塁しても、打数の欄に正の字を記入してください。

失策をした選手の失策の欄に正の字を記入してください。（記入は守備側のページ）

（得点）

（例１）　得点　自責点なし

（例２）　得点　自責点あり



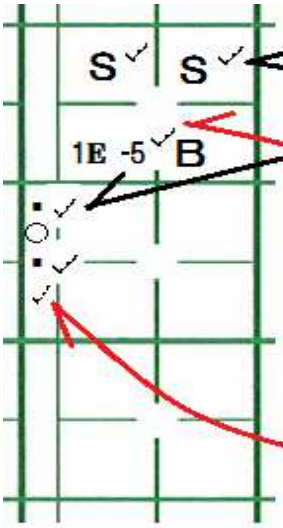
得点マーク　”〇印”　は重要なマークですから出来るだけ大きく記入してください。

自責点の判断ついて、困難ならば全て〇記号だけで良いです。

（暴投・捕逸・ボーク・野選・併殺・妨害出塁）
どの選手が何回にそのプレーをしたかを記入してください。

（例）　暴投　吉田(６回)

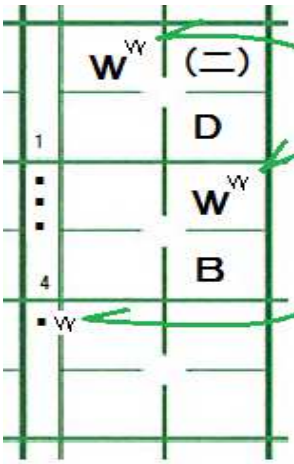
（例）　併殺　中村(２回)６ － ４ － ３



どの時点でプレーが起きたのか
投球とプレーの両方にレマークを
記入してください。

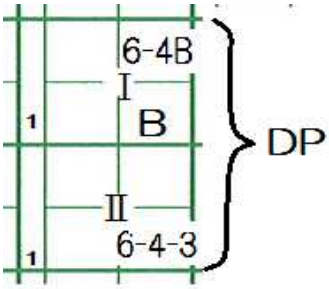
牽制悪送球は専用の記号が無いため
1E-5 のように悪送球の記号を使用して
ください。

牽制悪送球など投球間のプレーは
投球欄にレマークのみを記入してください。



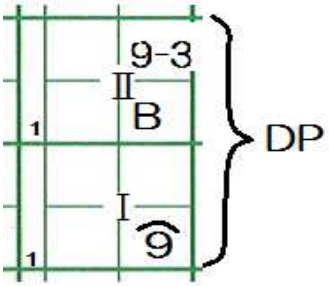
１つのプレー(投球)により、２人以上進塁した
ときは、レマークを２つ並べて同時に起きた
プレーと判断できるようにしてください。

（ダブルプレー）



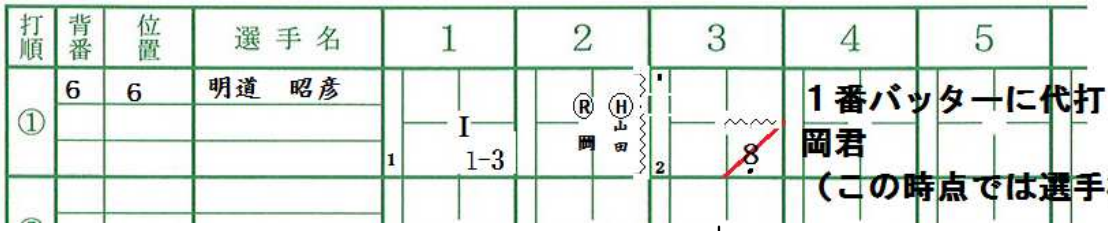
ショートゴロをセカンドに送り、
二封。ファーストに転送し
ダブルプレー

DPマークは通常右側に記入しますが、次の
イニングに支障が出るときには左側でもOK.



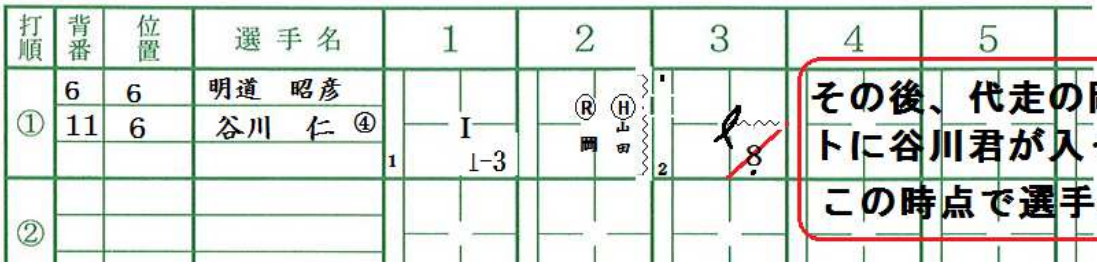
ライトフライを捕球。Ｉ塁ランナーが
帰塁出来ずダブルプレー。
※ フライのときとゴロの時とでは
アウトマークが逆になります。

（選手交代）



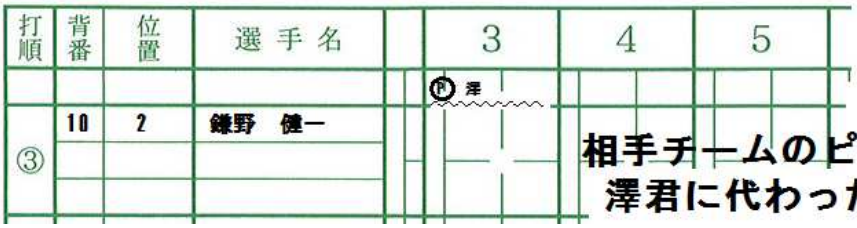
1番バッターに代打 山田君、出塁後に代走岡君
（この時点では選手欄に名前は書かない）

↓



その後、代走の岡君に代わりショートに谷川君が入った。
この時点で選手名を記入する。

※この時、山田君の打席結果をどこに書くかが問題となりますが、山田君が仮にそのまま守備についたときは、明道君の下段に山田君の段ができるのでそのまま記入してください。
今回の例のように、交代した場合は**明道君の段に打席結果を記入**してください。



相手チームのピッチャーが
澤君に代わった。

※　相手チームの選手、データを記入するのは投手の交代だけです。

4回にピッチャーがセンター、センターがショート、ショートがピッチャーに代わった。

※代わったイニングを〇数字で記入すること

後のスコア記入に支障の無いところに
記入しましょう。

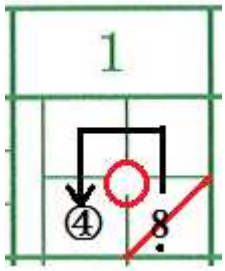
4回にショートの服部君に
代わって　藤田 良一君 が
出場した。

（得点･得点打）

（得点）打者･走者がホームインしたときには、**ホームインした選手の得点の欄に正の字を記入**してください。

（得点打）打者の打撃・選球によって得点が入ったときに、得点打（打点）が付きます。

（例）



① 走者無し・・・・・・本塁打→打点１

② 走者１・３塁・・・・本塁打→打点３

③ 走者満塁・・・・・・シングルヒット→最高で打点２

④ 走者満塁・・・・・・ツーベースヒット→最高で打点３

⑤ １死３塁・・・・・・内野ゴロ・ゴロエラー**（捕球しても間に合わないとき）**→打点１

⑥ 走者２塁・・・・・・シングルヒット→打点１

⑦ 無死１・３塁・・・・内野ゴロダブルプレーの間にホームイン→打点０

例は、４番バッターによる一塁からのホームイン

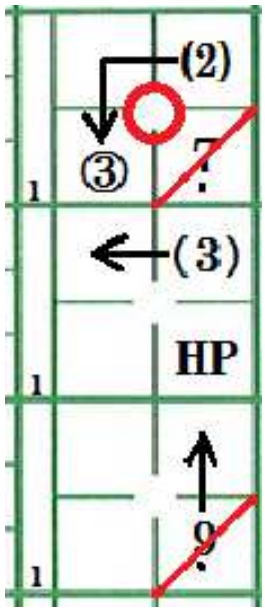
打点つきの場合は打順を〇で囲み、つかない場合は（ ）で打順をくくる。（例）→→（4）

得点と得点打の数が合わないときには、**得点の入ったときの打者の打点の欄にレ点を記入してください。**

（その他）

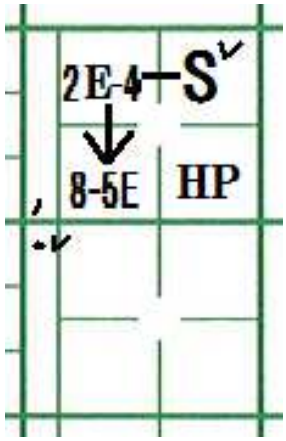
Ｅｘ.1　１死１・２塁からライト前ヒットで２塁ランナー生還、
ライトから**本塁への送球間**に１塁ランナーは
３塁に移動・３塁への送球間に打者は２塁まで移動。

Ｅｘ.1

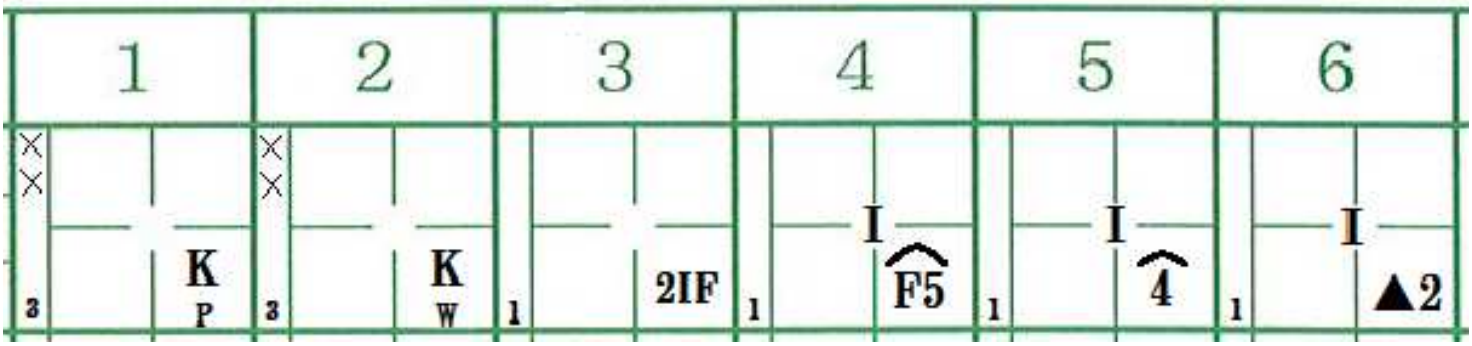


Ｅｘ.２　無死１塁から走者２塁に盗塁、送球が大きく逸れ
センターに到達、それを見た走者は３塁に進塁・センターは
３塁に送球したが３塁手が後逸し走者ホームイン。

Ｅｘ.2



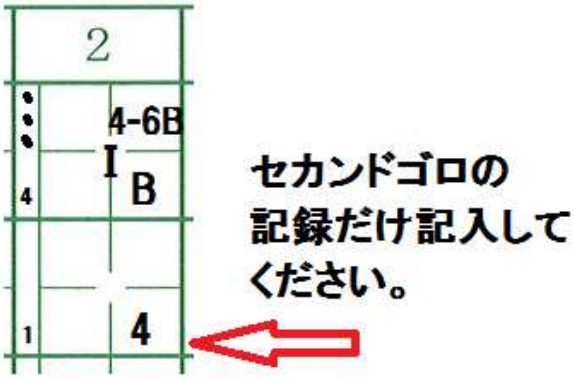
Ｅｘ.３　間違いやすい記号



1. キャッチャーの後逸による振り逃げ
2. ピッチャーの暴投による振り逃げ
3. キャッチャーの打撃妨害による出塁（**捕手に失策**）
4. サードファールフライ（**Ｆマークが先**）**マークが大文字になりました**
5. セカンドへのインフィールドフライ（**記号がなくなりました**）
6. キャッチャーへの守備妨害

Ｅｘ.4

無死１塁から打者がセカンドゴロを打ち１塁走者が２塁でアウトとなった。



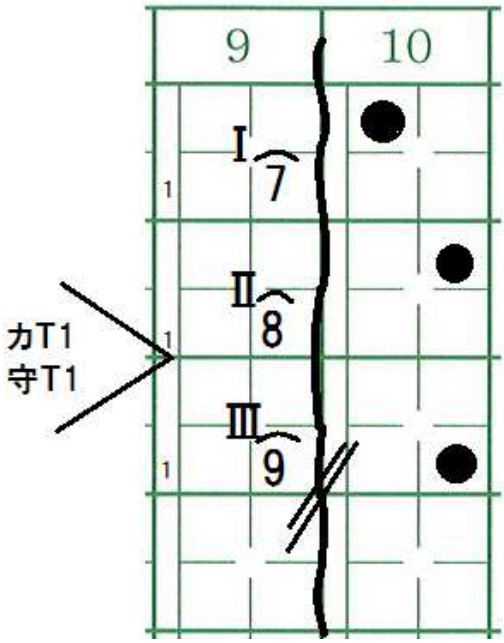
Ｅｘ.5　特別延長について

特別延長戦は勝敗をつけるための延長戦なので、規定回数までとは別のものと考えてください。

よって、安打数・打点などの数は加算しないでください。

規定回数と特別延長部分は**縦波線**により区別し、**ランナーは黒丸**で記入してください。

※但し、投手交代・長打の特記事項については該当欄に記入してください。



Ｅｘ.6　タイムについて

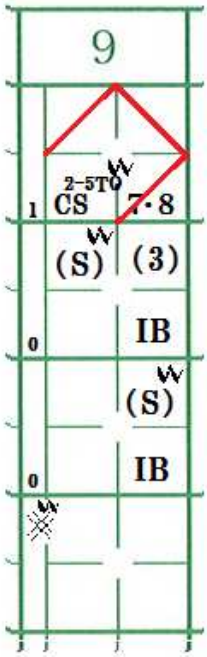
監督もしくは、選手が集まりタイムを宣告されたときは、

カ(監督)Ｔ1、守(守備)Ｔ1 と記入してください。

攻撃タイムは、攻(攻撃)T1 と記入してください。

Ｅｘ.7　記入が難しいプレー

無死満塁からスクイズを試みたが空振りし３塁走者がアウトとなった。
その間に走者は進塁した。



バント空振りなので3塁走者の行為は、本盗扱いになります。2塁走者と1塁走者の進塁は記録にならない盗塁としてください。

同じように走者１・２塁からのダブルスチールを試み３塁でアウトとなったときも１塁走者には記録にならない盗塁と記入してください。

その他
以前までは、ファールフライの落球についてエラーの記録がつかなかったときがありますが、
現在は、打者の打撃時間を延ばしたということで、エラーが記録されます。

（野球規則 9.12. a （2）より）

（チェンジ）

(1)　投球数と得点を記入してください。
　左側にそのイニングの数　／　右側に累計数

(2) 安打数（赤ラインの数）・四死球数・失策の数（E の数）等を記入してください。
　投手の暴投と捕手の後逸は失策にはなりません。

(3) イニングの最終打者まで打数が合っているか確認してください。**※打数とチェックマークの数を足したものが、次打者の数より少なくないこと。**　・・・打順誤りが無い限り有り得ません（記入漏れが疑われます）

(4) ランニングスコア欄に得点を記入してください。←忘れやすいので注意

（スコア集計）　　←←←←←　必ず行ってください

①まず、何人のバッターが打席に立ったかを計算してください。（例）では３８　　**大事なので必ずメモすること**

２番バッターまで５回打席に立っているので、

９×（５－１）　＋　２　＝３８

↑　　↑

９番バッターが打席に立った数　　２番バッターまで５回打席に立った

②打数欄の正の数を足してＡに記入してください。（例）では３１

③得点欄の正の数を足してＢに記入してください。（例）では１１　←←←←←Ｃの数と同じになります。

④Ｄの安打の数を足してメモ（例）では１０

⑤Ｅのような赤ラインの数を足してメモ（例）では１０

⑥安打欄の正の数を足してＦに記入してください。（例）では１０←←←←←ＤとＥの数と同じになります。

⑦得点打欄の正の数を足してＧに記入してください。（例）では７←←←←←チェックの数を足すと（例）では４

Ｂと同じになります。

⑧三振欄の正の数を足してＨに記入してください。（例）では５

⑨四死球欄の正の数を足してＩに記入してください。（例）では６

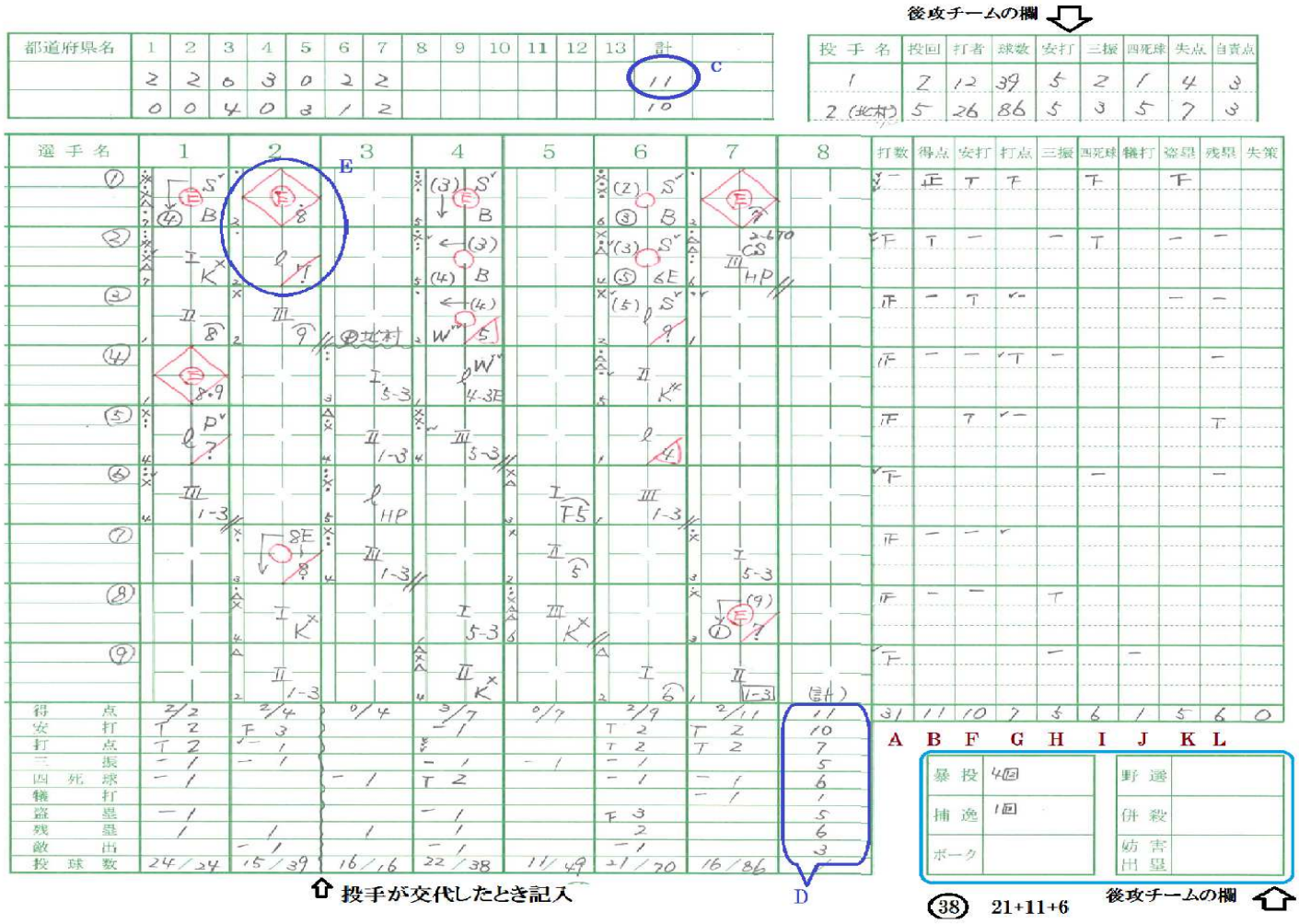
⑩犠打欄の正の数を足してＪに記入してください。（例）では１

⑪盗塁欄の正の数を足してＫに記入してください。（例）では５

⑫残塁欄の正の数を足してＬに記入してください。（例）では６

※空欄に“０”は記入しないでください。

＞ **打数のチェックの数と同じ**



（　間違い・ミスを少なくするためにすること　）

※打数とチェックマークの数を足したもの（1 番打者ならば打数 2 とチェック 3）が、次打者の数より少なくないこと。・・・打順誤りが無い限り有り得ません（記入漏れが疑われます）

※縦の合計数と横の合計数が同じかをチェック・・・漏れ・記入ミスが無くなります
ただし、失策の数は裏面の失策の数と同じになります。

※上の 2 項目が OK ならば、

その試合打席に立った選手数	スコアシートでは　３８　人
その試合で取られたアウトの数	スコアシートでは　２１　アウト
その試合で取った得点の数	スコアシートでは　１１　点
その試合で塁上に残った選手数（残塁数）	スコアシートでは　　６　人

スコアに記入漏れ・ミスが無ければ　21+11+６＝３８　という式が成立します。

※　取ったアウトの数ですので　７回１アウトでサヨナラ試合になったときなどは
６×３＋１で　１９アウト　となりますし、その時点でホームに還っていなければ
その選手は、残塁となります。

（以上のチェックを試合終了 10 分ほどで終わるのを　目標としてください）

簡易版スコアシート

平成　年　月　日（　） 球場 第　日目　第　試合　天候（　） 試合開始　時　分 試合終了　時　分 試合時間　時間　分	チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計

球審		
塁審	1	
	2	
	3	
記録者		

県名＜　　＞

打順	背番	位置	選手名	1	2	3	4	5	6	7	打数	得点	安打	四死球	犠打	残塁
①																
②																
③																
④																
⑤																
⑥																
⑦																
⑧																
⑨																
			得点													

県名＜　　＞

打順	背番	位置	選手名	1	2	3	4	5	6	7	打数	得点	安打	四死球	犠打	残塁
①																
②																
③																
④																
⑤																
⑥																
⑦																
⑧																
⑨																
			得点													